

## 平成 28 年度 第 4 回国際資源学研究科執行部会議議事要旨

日 時：平成 28 年 6 月 17 日（金）14:50～15:50

場 所：国際資源学研究科第 2 会議室

出席者：佐藤研究科長（議長）、宮本、柴山、安達、大場各委員

欠席者：今井委員、藤井委員

### 議 事

#### 1. 平成 28 年度第 3 回執行部会議議事要旨の確認

第 3 回執行部会議の議事要旨が確認された。

#### 2. 平成 28 年度 10 月入学大学間協定等に基づく特別聴講学生の受入れについて

研究科長（教育学生委員長代理）から資料 2 に基づき説明があり、審議の結果、了承された。

#### 3. 平成 28 年度後期高大連携授業の科目提供について

研究科長（教育学生委員長代理）から資料 3 に基づき説明があり、各コース長からコース所属教員へ周知の上、科目提供可能な教員がいる場合は事務部まで連絡されたい旨依頼があった。

#### 4. 平成 28 年度 年度計画推進経費について

研究科長から、平成 28 年度年度計画推進経費について資料 4 のとおり各教員から計画が提出された旨説明があった。なお、研究科から大学本部への要求順位については、研究科及び学部の教育研究上の理念・目的に合致しているか内容を精査の上、研究科長一任とさせてもらいたい旨提案があり、審議の結果、了承された。

#### 5. 国際資源学研究科における大学院担当教員の資格審査について

研究科長から、資料 5 に基づき大学院担当教員の資格審査について説明があった。審査時期は年 2 回（3 月、8 月）を予定しているため、審査対象教員がいる場合は 7 月中に専攻内で審査を実施の上、提案されたい旨依頼があった。

#### 6. 国際資源学部の学生を対象とした「英語」に関するアンケート調査について

研究科長から、資料 6 のとおり本学部学生へ英語アンケートを実施して欲しい旨、四反田理事（教育・学生・入試担当）から依頼があった旨説明があり、意見交換の結果、研究科長と宮本副学部長で四反田理事（教育・学生・入試担当）と相談することとなった。

#### 7. 秋田大学大学院 3 研究科設置記念式典について

大川事務長から、資料 7 のとおり 3 研究科設置記念式典が開催されるため、各教員への周知と執行部委員の出席についての依頼があった。

8. シンポジウム「日本とサウジアラビアを結ぶ資源のパートナーシップ」の共催について  
宮本副学部長から資料8に基づき説明があり、審議の結果、了承された。なお、本シンポジウムの開催について、各コースで周知されたい旨依頼があった。
9. 国際資源学研究科・国際資源学部の出前講義について  
藤嶋総括主査から資料9に基づき出前講義について説明があり、修正・追加等がある場合は事務部総務担当まで連絡されたい旨依頼があった。
10. 外部資金の受入状況について  
滝川会計担当主査から資料10に基づき、外部資金の受入状況について説明があり、審議の結果、了承された。
11. 平成28年度第3回教育研究評議会報告  
研究科長から資料11に基づき、教育研究評議会の報告があった。
12. 平成28年度国際資源学部後援会費の予算配分について  
藤嶋総括主査から、資料12に基づき平成28年度国際資源学部後援会費の予算配分について説明があり、審議の結果、了承された。
13. その他
  - 1) 研究科長から、海外資源フィールドワーク説明会を欠席した教員へのアンケートについて、各コース長から説明されたい旨依頼があった。
  - 2) 研究科長から、新実験棟に係る設計業務の実施責任者として資源地球科学コースについては大場教授、資源開発環境コースについては柴山教授が指名された。
  - 3) 安達委員から、夏休みに実施する全学FDワークショップに参加させる本学部選出の学生に謝金等を支出することはできないかとの意見があり、学部として検討することとなった。

以上